

後藤 敬作 写真展

ピースウォークの女性たち

写真展によせて



2003年ブッシュは「アフガンの次はイラクだ」と、3月20日その予告以前にイラク攻撃を始めた。翌21日、前々から予定されていた芝公園のピースウォークに50000人が詰め掛けた、始まってしまった戦争にも誰もがあなだれたりなどしていなかった、それらの毅然とした人たちの表情はとても美しいものだった。ピースウォークなどいくらやっても何も変わらないと言う人もいる。そしてこの国は雪崩をうって戦争する国に落ちていきそうだ。昭和の戦争に突き進んだ時代と違うのは、「戦争してはいけない」と思う人は口でも行動でも戦争反対の意思表示をできること、黙っていたらそれもできなくなる国になってしまうだろう。

後藤敬作

聞こえる平和の息づかい——

日本、アジア、世界各国に堪え難い惨禍をもたらした15年戦争の時代を生きた私は、政府の自衛隊のイラク派兵の暴挙を許すことはできません。イラクでは既に一万をこえる民衆、子どもたちが命を失っています。こんなとき、後藤敬作さんの「ピースウォークの女性たち」の写真展が昨年に続いて開催されると聞き、全身で平和をアピールする女性たちに再び会える喜びでいっぱいです。後藤さんの作品はひとつひとつから平和への息づかい、行動する女性たちの歓声が聞こえてくるようです。全国津々浦々で開催し連帯の波が広がりますよう心から願っています。

2004年1月28日 伊藤 文子

さわやかな若者たち——

ピースウォーク、この言葉はまだ耳に新しい。この言葉を一般の新聞にも掲載せざるをえなくしたのは戦争の体験のない君たち若者の力だ。1人が1人に話しかけ、インターネットをも使った呼び掛けに、学校でも教えてくれない社会からもくみ取れない新鮮な中身があったのであろう。戦争を体験し九死に一生を得た大人たち、君たちに戦争の体験話をしてくれた大人たちの頭上へ、いつのまにかヒラリと飛び越えて欄干にたった牛若丸のようだ。さわやかにまた、力強く思う。

田中 和猷



◎ 6月5日(土) パーティーがあります: 18:00より 会費2,000円 参加希望の方はご連絡ください

【連絡先】後藤 敬作 東京都練馬区向山 2-10-1-106
TEL 03-3998-1746 e-mail go211ak@joy.ocn.ne.jp

◎練馬区立美術館

練馬区貫井1-36-16

TEL 03-3577-1821

西武池袋線中村橋駅下車 北口徒歩3分

(車でのご来場は不可)

至神井公園

中村橋駅 改札

至池袋

西武池袋線

